東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

## 不適合情報

2025年11月6日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性 および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. CAQ高 O件
- 2. CAQ中 O件
- 3. CAQ低 O件

## 4. Non-CAQ 9件

	1. Non one of				
NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考	
1	2号機	原子炉建屋付属(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/11/03		
2	2号機	建屋の扉点検において、原子炉建屋北側扉の施錠信号が未出力であることを確認した。当該事象の 原因を調査し修理。なお、扉の開閉、施錠に問題なし。	2025/10/09		
3	3号機	中央制御室防災監視盤に、タービン建屋地下1階密封油制御装置室の火報警報の発報を確認した。 ただちに現場を確認し炎や煙がなかったことから、感知器の誤作動による誤報と判断。当該感知器を 交換し復旧済み。	2025/10/30		
4	3号機	建屋の扉点検において、タービン建屋北側扉の施錠信号が継続して出力されることを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、扉の開閉、施錠に問題なし。	2025/10/14		
5	4号機	建屋の扉点検において、タービン建屋北側扉に不具合(戸当たりの腐食およびゴムの劣化、扉ヒンジカバーと躯体干渉)を確認した。当該箇所を点検・修理。なお、扉の開閉、施錠に問題なし。	2025/10/14		
6	7号機	タービン建屋地下2階(管理区域)復水器室西側エリアに、床面のひび割れから地下水(約1リットル、 汚染なし)が染み出していることを確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を修理。	2025/10/29		
7	7号機	消防設備点検において、廃棄物処理建屋地下1階通路ハロン消火設備の制御盤〜退避アナウンス用スピーカー回路の絶縁抵抗値が管理値を逸脱していることを確認した。調査の結果、スピーカー(11台のうち1台)の絶縁不良が判明。当該スピーカーを交換。	2025/10/29		
8	7号機	消防設備点検において、放射性廃棄物処理設備電気品室ハロン消火設備の制御盤〜退避アナウンス 用スピーカー回路の絶縁抵抗値が管理値を逸脱していることを確認した。調査の結果、スピーカー(3 台のうち1台)の絶縁不良が判明。当該スピーカーを交換。	2025/10/31		
9	7号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(F)点検において、ポンプベース(固定支持部)の水平度が管理値を逸 脱していることを確認した。当該ベース部(固定支持部)を調整。	2025/10/23		